

郷音

山形県立産業技術短期大学校庄内校

【きょうおん】
ふるさとの言葉づかい
国なまりという意。



SHONAI COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

【教育振興会会報】 平成 29 年 6 月 30 日発行

第 30 号



全国大会で入賞、そして国際大会へ出場決定

平成 28 年 8 月 7 日から 8 日まで、沖縄県で開催された「第 11 回若年者ものづくり競技大会」オフィスソフトウェア・ソリューション職種に、電子情報科の山本諒君が山形県代表として出場しました。前回大会での悔しさをバネに果敢にチャレンジし、見事銀賞（第 2 位）に入賞しました。その後、平成 29 年 10 月にアラブ首長国連邦のアブダビで開催される「第 44 回技能五輪国際大会」ビジネス業務用 IT ソフトウェア・ソリューションズ職種に日本代表として出場することが決定しました。また、平成 28 年 10 月 21 日から 24 日まで、本山形県で開催された「第 54 回技能五輪全国大会」では、IT ネットワークシステム管理職種に同科の高橋晋也君、電子機器組立て職種に同科の寒河江理人君が出場しました。それぞれ健闘し、2 年連続出場の高橋晋也君は敢闘賞（第 4 位）に入賞しました。

目次

- 食と健康（活性酸素と戦う食事法）（校長）・・・②
- 各学科の教育活動・PR・・・・・・・・③～④
- 企業実習（体験記）・・・・・・・・④～⑤
- 夢と希望に燃える平成 29 年度入学生・・・⑤
- 平成 29 年度入学者数・・・・・・・・⑥
- 卒業研究発表会テーマ一覧・・・・・・・・⑥～⑦

- 平成 28 年度進路状況、就職先企業のご紹介・・・⑧
- 受賞に輝く卒業生・・・・・・・・⑧
- 卒業生便り・・・・・・・・⑨
- 平成 30 年度学生募集・・・・・・・・⑨～⑩
- 平成 29 年度社会人向け公開講座・・・・⑩～⑪
- 新任職員紹介・・・・・・・・⑫



食と健康（活性酸素と戦う食事法）

山形県立産業技術短期大学校庄内校
校長 尾形 健明

この4月に校長を拝命し、早速にも1年生と2年生に講話を行う機会を得た。本稿はその内容をまとめたものである。本校学生にはぜひ日常の食事法を考えて、健康な学生生活を送ってもらいたい。もちろん、本稿の読者の皆さんにも。

1. 活性酸素って？

人間の理論寿命は約120歳であると言われているが、実際は不可能に近い。何故だろうか？それは空気の21%を占める酸素に原因があるという。生体にとって酸素は生命維持に必要な不可欠なエネルギー源であり、呼吸で取り入れた酸素の98%がこの目的に使われ、無害の水になる。問題なのは残りの2%の酸素である。

2. 活性酸素は様々な病気を呼び、老化を促進する！

そのわずかな酸素は生体内でいろいろな「活性酸素」に変化する。スーパーオキシド、過酸化水素、ヒドロキシルラジカル、一重項酸素、過酸化ラジカル、などである。これらは、好中球やマクロファージによる侵入細菌の殺菌などの生体防御に貢献していると言われている。しかし、活性酸素は、呼吸で取り入れた酸素以外にも、紫外線、放射線、ストレスなどが原因になって生成する。生成した活性酸素は強烈な毒性を示し、これが発ガン、炎症、動脈硬化など多くの疾患や老化を引き起こすというのである。従って、正常な細胞や組織を活性酸素からいかにして守るかが、人間が健康で長生きするための秘訣と言えるだろう。

3. 健康維持にはどうすればよいか？

活性酸素が生体内で発生するからといって怖がる必要はない。細胞や組織を守るため、健康な生体は防御物質を持っている。それは、スーパーオキシド消去酵素（SOD）、カタラーゼ、グルタチオンペルオキシダーゼなどの酵素類や、ビタミンC、ビタミンEなどの非酵素類であり、発生した活性酸素を消去している。しかし、この防御システムが破壊されたとき、種々の疾患が現れる。従って、健康維持には防御システムを強化しておくことが大切であると言える。そのための方法は日常の食事にある。

4. その食事法とは？

食品自体にも活性酸素が生成する。食品を長時間空气中に放置すると、品質劣化に伴う様々な酸化反応が認められるようになる。例えば、不飽和脂肪酸は酸素・金属イオン・光・熱などの影響を受けて過酸化状態になり、脂質の劣化を引き起こし、さらに共存している他の成分までを活性酸素に変化させてしまう。コゲをもつ焼き魚、焼き肉、古い豚カツや古い天ぷら、放置されたポテトチップス、インスタントコーヒー、インスタントラーメン、ピーナッツなど、活性酸素が多量に生成している。これらをそのまま口にすることは危険である。

一方で、活性酸素を消去する食品が数多く知られるようになった。ビタミンC、ビタミンE、カロテノイド類、ポリフェノール類を多く含む緑黄色野菜や果物である。活性酸素という言葉すら知らなかった昔の人は、それでも経験から、食事の中に活性酸素消去作用をもつ食品をうまく混ぜ合わせてきた。それが、「付け合わせ」である。焼き魚に添えるレモンや大根おろし、豚カツや鳥のカラアゲにレモン・キャベツの千切り・パセリ、焼き肉にキャベツ、刺身にワサビや大根の千切りとシソ、ステーキにクレソン、などなど枚挙をいとわない。我々は、先祖から受け継いできた食の知恵をもう一度思い出すべきではないだろうか。おふくろの味といわれる家庭料理を復権させて地味な野菜たちをどんどん食べよう。付け合わせの意味を理解して出された物は残さず食べよう。昔なら当たり前だった食生活にこそ、健康維持のための食の秘訣が潜んでいる。

制御機械科

会員の皆さまには何かとお世話になっております。昨年度（平成28年度）も就職率100%を維持することができました。これも会員の皆さまのおかげと深く感謝申し上げます。今年度も昨年度同様、就職率100%を目指します。昨年11月には1年生は東京ビックサイトで開催された日本国際機械見本市を見学しました。また2月には卒業研究発表会が教育振興会の企業の方々をはじめ高校の先生方などをお迎えし2年生は日ごろ取り組んだ研究課題について発表しました。



今年度は1年生16名、2年生12名の体制でスタートしました。1年生は6月には山形県工業技術センター庄内試験場の見学を実施しました。また昨年同様、関東方面での展示会の見学などを予定しています。

学生の適正と能力にあわせた指導を行うため2コース制の授業が平成27年度から始まり3年目となりました。機械技術者育成コースでは機械系の資格取得を目指しており昨年度は、ほとんどの学生が合格することができました。今年度は全員合格を目指します。メカトロニクス技術者育成コースではメカトロ製品の設計から製作までの一連のものづくりの流れを体験します。今年度はさらに内容を充実させたいと考えています。会員企業の皆さまには、これまで以上のご支援、ご指導よろしくお願いいたします。

電子情報科

昨年は、技能五輪全国大会、若年者ものづくり競技大会、東北ポリテックビジョンものづくり競技会などたくさんの大会に学生が出場し入賞を果たしました。これもひとえに会員企業の皆様方のご支援があったためと思っています。ありがとうございます。

今年の学生も先輩達に続けとばかり、8月愛知県で開催される第55回技能五輪全国大会「ITネットワークシステム管理」職種選考会に1年富樫菜々子さん、第12回若年者ものづくり競技大会「オフィスソフトウェア・ソリューション」職種に2年池田崇大君、「電子回路組立て」職種に2年後藤ちひろさんが出場に向けて毎日練習に励んでいます。今年もそれぞれの大会で入賞を勝ち取って欲しいと思います。

2年生は、実践コース5名と基礎コース5名の合計10名です。早期に就職希望者全員の内定が得られるように学生と教員が一体となって就職活動に取り組んでおります。5月末時点で、3名の学生が内定や内々定をいただいております。これからも全員が内定するまで気を引き締めて活動してまいります。また昨年10月に、幕張メッセで行われた「CEATEC JAPAN2016」を見学しました。この展示会は電子情報関連の最先端を紹介するアジア最大規模のものです。普段の生活ではまだ目にすることのない最新のICT技術などを体験することができました。参加に当たり振興会より学生に助成をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

1年生は、実践コース7名と基礎コース9名の合計16名です。これまでは、4月に実践コースにコース登録する人は、ほぼ高校時代に情報技術を学んできた人でしたが、今年は普通科からのコース登録者が1名います。基礎コースにコース登録した人は、例年同様に情報技術をはじめて学ぶ人がほとんどです。現在の資格試験合格状況は、ITパスポート試験に8名、情報セキュリティマネジメント試験に3名が合格しております。10月の基本情報技術者試験の合格を目指して9名がチャレンジしています。

会員企業の皆様方には、これまで以上のご理解とご支援を賜りますように、よろしくお願い申し上げます。

国際経営科

国際経営科では、簿記会計とビジネス情報の2コース制による教育訓練を展開しております。身に付けた実力を客観的に証明する手段として資格取得を積極的に奨励しており、通常授業の中で合格に向けた指導も精力的に行っております。また、1年次には商店街、福祉施設、県外でのボランティア活動といった地域社会との交流も行っております。国際経営科では、教育実績として最近1年間の資格試験の合格状況をご紹介しますとともに、地域交流についてご報告いたします。

資格試験の合格状況について

国際経営科では、平成27年度に日商簿記1級の合格者と日商PCプロフェッショナル認定者を輩出しましたが、引き続き、簿記会計分野と情報分野を中心に多数の資格試験で合格実績を上げております。簿記会計分野では平成28年度の卒業生に占める合格者の比率が日商簿記2級または全経簿記1級が40%になっております。情報分野では平成28年度も1名が日商PCプロフェッショナルの認定を受けており、日商PC検定2級の合格者は卒業生の60%に上っております。さらに、秘書検定2級の合格者が80%に達しており、文系学生に根強い人気があることをうかがわせます。このほか、国際経営科ではITパスポート試験、販売士検定、FP技能士の受験指導も行っております。今後も、全ての学生に1年次で日商簿記3級の合格を課すとともに上位級に向けた指導の拡充を図ってまいります。なお、国際経営科の卒業生は申請により税理士試験の受験資格を得ることができるようになっています。

地域交流について

当学科では1年次の授業科目として「地域社会論」を設置しており、複数の校外実習を通じて社会の現実を直接学習するとともに地域の商店街や福祉団体と積極的に交流を行っております。平成29年3月には、酒田市内の社会福祉施設において、学生が施設利用者の皆様と一緒にパソコンを使ったインターネットの検索方法を体験していただく交流授業を行いました。また、酒田市中通り商店街での地域交流も引き続き活発に行っており、平成28年10月15日と16日に開催された「酒田どんしゃんまつり」において「さかた街なかキャンパス」での販売実習を行い、皆様から好評をいただきました。これからも、新たな取り組みを交えながら、地域の学びを深めてまいりたいと考えております。

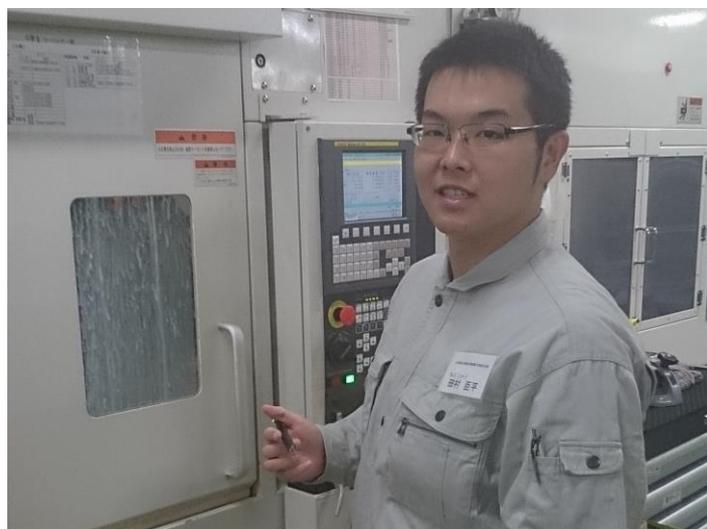


全学科企業実習

学生が企業社会の実情に触れ、職業人としての自覚と学習意識の向上を図るため、3学科の1年生全員を対象に11月から2月にかけて企業の皆様のご協力を得て、企業実習を実施しました。

実習先：オリエンタルモーター株式会社
制御機械科2年 田村 臣平

私は、オリエンタルモーター株式会社鶴岡西事業所で企業実習をさせていただきました。この会社では精密小型モーター及び制御用電子回路などの開発・製造・販売を行っています。実習では図面データの変更作業、NC工作機械を用いた生産実習を行いました。今回の実習を通して、不良品を出さずに製品を作り続けることの難しさ、実践での報告・連絡・相談の大切さを学びました。ご指導して下さったオリエンタルモーター株式会社西事業所の皆さま、本当にありがとうございました。



実習先：オリエンタルモーター株式会社
電子情報科 2年 阿部 俊輝

私は、オリエンタルモーター株式会社さんにお世話になりました。モーター製造部での実習では、オイルシール検査をさせていただき、職場の前線という貴重な経験をさせていただきました。現場では正確で素早い作業が求められており、知識のみでなく技術の向上が大切だと感じました。また、社会人として生きていくうえで必要となるマナー、心構え、コミュニケーションを学びました。この経験を就職活動や今後の学習に生かしたいです。



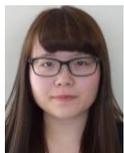
実習先：株式会社戸田書店
国際経営科 2年 齋藤 尚樹

私は株式会社戸田書店にて企業実習をさせていただきました。実習内容としては、在庫数の記入、商品棚の入れ替え、本にビニールやシール貼りを行う「シュリンク」などを行いました。実際に現場に出ることによって、お客様とのコミュニケーションの取り方など覚えなければならぬことがたくさんあること、また、商品が販売されるまでの過程を知るきっかけにもなりました。この実習で学んだことを活かし、来年から社会に羽ばたきたいです。5日間ありがとうございました。



(紙面の都合上、受入れいただいた企業への感想等全てを掲載できなかったことをご容赦ください。)

夢と希望に燃える平成29年度入学生



制御機械科
小條 遥奈

私は、工業高校で三年間電気電子について学んできました。産業技術短期大学校庄内校では、高校では学んでこなかった機械加工やCADについて学び、高校で学んでいたプログラミングの知識をさらに深めたいと思い進学しました。そしてロボットなどを自分で動かせるようになりたいです。現在は、将来に役立つ技術を身に着けるために日々の授業に取り組んでいます。私の目標は本校の学習を通して機械や機械加工について理解していきたいと思っています。また、いろいろな資格に挑戦して卒業までに技能検定二級に合格できるように頑張りたいです。卒業後に役立つものづくりの高度技術者になれるように頑張りたいです。また社会人としても成長できるように努力したいです。



電子情報科
齋藤 哲平

私は普通科高校出身のため電子情報の専門的な知識はそれほどありませんでしたが、ソフトとハード問わずものづくりに興味があったので、電子情報科の基礎コースで情報技術者を目指しています。2年生からは実践コースへ編入したいので、1年生で編入要件のITパスポート試験と基本情報技術者試験午前試験免除の修了試験に合格して、さらに2年生で基本情報技術者試験の合格を目標にしています。また、学校生活では友人を増やして、コミュニケーション能力を向上させたいと思います。社会に出れば今以上に自分をアピールする場が増えると思うので、何事にも積極的に行動していきたいと考えています。



国際経営科
佐藤 沙織

私は社会人経験を経て、日商簿記検定2級を取得し、スキルアップのために国際経営科に進学しました。少人数の教育体制で授業の密度が濃く、具体的な目標を立てて、意欲的に学習に取り組んでいます。また、資格取得に専念できる「キャリア・ライセンス」の時間も有効に活用し、日商簿記検定1級取得を目標に学習を進めています。

2年次にはコース制が導入されているため、さらに見聞を広め、より高度な専門知識を身につけた企業会計のスペシャリストを目指し、夢や目標を実現できるように日々精進していきたいです。

平成 29 年度 入 学 者 数

	制御機械科	電子情報科	国際経営科	合 計
男	14	15	3	32
女	2	1	2	5
合 計	16	16	5	37

卒業研究発表会『テーマ』一覽

《平成28年度卒業生》

2月13日から14日までの2日間、本校の大講義室において平成28年度卒業生の卒業研究発表会を実施しました。2年間の集大成として取り組んだテーマの要旨を掲載していますが、詳細については、指導教員にお問合わせください。

平成29年2月13日（月）

学科名 制御機械科

番号	テ ー マ	要 旨	発表学生	指導教員
1	技能検定シーケンス制御作業2級受験マニュアルの作成	平成27年度から、技能検定シーケンス制御作業の受験を始めている。受験するにあたり、受験者のスムーズな知識習得と、多くの合格者を出すことを目的としたマニュアルの作成を行う。	田中 宏樹	佐藤 義則
2	エコラン競技車両の製作	本田宗一郎杯 Honda エコマイレージチャレンジ全国大会出場に向けた車両を製作する。	上野 将 齋藤 匠	津田 勇
3	不整地走行車両の開発～スリップリングの改良～	農地など整地されていない路面上を走行する作業用車両の開発を進めているが、今年度は車両を全方向移動できるよう走行用モータへ電力を供給するためのスリップリングの改良を行った。	佐藤 友輝	宮下 智
4	精密切断機を用いた生体硬組織の圧縮試験片作製方法の確立	生体組織を対象とした材料試験において試験片の作製は、熱による変性を抑制することや組織を破壊しないような固定方法など、難度が高い。本研究では精密切断機を用いて精度の高い立方体形状の圧縮試験片を作製する方法を確立することを目指す。	秋保 祐太 小林 礼人	小笠原 誠
5	VR(仮想現実感)を用いた仮想サイクリングシステムの構築	近年注目を集めている、没入形仮想空間ディスプレイとメカトロニクス技術を活用し、体験型のVR装置として、仮想サイクリングシステムを製作する。	富樫 翔太	新居 徹哉
6	半導体レーザーによる立体物への3次元彫刻機の開発	3Dプリンタ等で活用されている、デルタ型機構による3次元駆動装置と半導体レーザーを用いて、立体物に刻印（マーキング）する装置を開発する。	長南 謙太	
7	技能検定機械検査2級実技試験計画立案等作業試験（旧：ペーパー試験）の教材の開発	過去に出題された技能検定機械検査2級実技試験計画立案等作業試験（旧：ペーパー試験）の部品等を製作し、作業手順、測定器の使い方などを動画やテキストにまとめた。	曾根原拓海	飛田 成浩
8	歯車加工における前処理による内径歪みに及ぼす影響	歯車加工における内外径寸法と内径ひずみの関係性および材料の前処理における内径ひずみへの影響について調べた。	鈴木 陸央	

平成29年2月14日（火）

学科名 電子情報科

番号	テ ー マ	要 旨	発表学生	指導教員
1	競技会の説明	電子情報科の学生が参加した「若年者ものづくり競技大会」および「技能五輪全国大会」などの競技会について説明する。	加藤 慎	全 員
2	競技会参加報告 「技能五輪全国大会」 職種：IT ネットワークシステム管理	第53回と第54回技能五輪全国大会のIT ネットワークシステム管理職種へ2年連続で出場した。この職種の概要と結果について説明を行う。	高橋 晋也	開沼 和広
3	競技会参加報告 「技能五輪全国大会」 職種：電子機器組立て	平成28年10月22日と23日に開催された第54回技能五輪全国大会の電子機器組立て職種に参加した。本競技の参加報告を行う。	寒河江理人	阿部 功

番号	テ ー マ	要 旨	発表学生	指導教員
4	競技大会参加報告 「若年者ものづくり競技大会」 職種：オフィスソフトウェア・ソリューション	平成 28 年 8 月 7 日と 8 日に開催された第 11 回若年者ものづくり競技大会のオフィスソフトウェア・ソリューション職種に参加した。本競技の参加報告を行う。	山本 諒	岡崎 徹
5	電子情報科の今年度の卒業研究統一テーマ「IoT School」	電子情報科では、3 つの学習分野に沿って卒業研究を行っています。卒業研究では、プロジェクト型課題解決実習(PBL)を導入しています。その目的や取り組みの詳細、各テーマについての説明を行います。	富樫 怜	全 員
6	会社名：システムテクノロジーイノベーション テーマ：耐障害性に優れたシンプルなネットワークの構築 ～SDN システムの導入～	従来の学内ネットワークにあるファイアウォールや L3 スイッチ等の機能を、OpenFlow スイッチへ統合し、OpenFlow コントローラで制御することによって、耐障害性に優れたネットワークを構築した。メインサーバが停止してしまった際でも、自動的にサブのサーバに切替わり、シームレスな通信が可能になる。	佐藤 大樹 池田 慎也 高橋 晋也	開沼 和広 布宮 拓
7	会社名：S.I.B. Community テーマ：インテリジェントな BLE ビーコンを用いた学内所在確認システム	学生一人一人に専用の BLE ビーコンを持たせ、学内にその電波を受信する探査端末を設置します。探査端末の近くを学生が通ると、その情報が所在情報としてサーバに自動で送られます。その結果、教員は、web 上で学生の学内での所在を確認できるようになりました。また、学生の出席状況を一覧表示する専用の表示端末を開発しました。	宮崎 翔丸 小松原拓也 寒河江理人 富樫 怜	岡崎 徹 吉田 明弘 木村 宏人
8	会社名：Business Launch Engineers テーマ：ビーコンを利用したイベント会場用スタンプラリーシステム	Android 端末と BLE ビーコンを利用して、ビンゴゲーム形式のスタンプラリーシステムを開発した。イベント来場者がスマホアプリ「三川へ GO!」を使うことで、BLE ビーコンを設置したイベントコーナーでスタンプを集めることができる。また、イベント来場者の情報は、Twitter を介して「集客データ管理 Web アプリ」で集計することができる。	山本 諒 高坂 武志 鎌田 壮貴 加藤 慎	阿部 功拓 布宮 拓

平成29年2月13日(月)

学科名 国際経営科

番号	テ ー マ	要 旨	発表学生	指導教員
1	ナナコカードとワオンカードの現状比較に関する考察	近年、急速に電子マネーの利用者が増えてきている。その中でもナナコカードとワオンカードの保有率、利用率の伸びは年々著しい。同じ流通系カードである両者の普及の経緯と今後について考察していく。	小川友里香	佐藤 圭治
2	日本型コンビニエンスストアの海外展開についての考察 ーファミリーマートの韓国撤退を事例としてー	日本型コンビニエンスストアの海外店舗数は、いまや国内の店舗数を上回っている。本研究は、海外に展開する日本型コンビニエンスストアの国際フランチャイズの戦略と市場撤退の過程を、ファミリーマートの韓国撤退の事例をもとに考察する。	澤口ちひろ	佐々木 健
3	Android アプリ開発 ー国際経営科紹介を中心にー	スマートフォンが急速に普及しており、企業、学校、個人などで様々な Android アプリの開発が行われている。現在、当校には学校を紹介するアプリがないことから、スマートフォン向けに学科紹介ページの閲覧や校歌などが視聴できる独自のアプリを開発する。	齋藤 有香	吉田 勝紀
4	マネー・ロンダリング対策に関する一考察	日本の金融機関のマネー・ロンダリングへの対策は諸外国と比較してかなり劣っており、犯罪組織に標的にされている経緯が多く見受けられる。そのため、日本と諸外国の法規制の違いを基に、金融機関における今後の課題を明らかにしていく。	佐藤 睦	鷹嘴 直也
5	コンバージェンス時代における企業会計原則のあり方に関する考察	日本の会計基準は、IFRS（国際財務報告基準）とのコンバージェンスを進めた結果、以前に開発された基準とは異なる考えに基づき開発されるケースが増加している。そのような中で、長年日本の会計制度における最高規範としての役割を担ってきた「企業会計原則」はどのようにあるべきか考察を行う。	林 晟矢	原田 文規

平成28年度 進路状況

項目 学科名	卒業生	就職 希望者	就職 内定者	地域別内訳						就職 内定率 (%)
				庄内 地区	村山 地区	最上 地区	置賜 地区	県内計	県外計	
制御機械科	10	10	10	7	0	1	0	8	2	100.0
電子情報科	11	11	11	5	4	0	0	9	2	100.0
国際経営科	5	5	5	3	1	0	0	4	1	100.0
計	26	26	26	15	5	1	0	21	5	100.0

就職先企業のご紹介（五十音順・敬称略）

制御機械科	電子情報科	国際経営科
(株)エムティサービス東日本	(株)アトム	生活協同組合共立社
オリエンタルモーター(株)	(株)石川測量事務所	(有)成和
花王(株)	(株)エイアンドシー	一般社団法人鶴岡地区医師会
(株)庄内食肉公社	JFEスチール(株)	日本郵便(株)
大和工業(株)	(株)セントラルリース	ヤマリョー(株)
TDK庄内(株)	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	
(株)ニシカワ	(株)DNP情報システム	
フジテック(株)	松岡(株)	
(株)マスコエンジニアリング	ロイヤルネットワーク(株)	
(株)ヨロズエンジニアリング	(株)YCC情報システム	

※ 就職率 100%を達成

受賞に輝く卒業生

庄内校の平成28年度卒業式が3月16日に行われ、卒業研究や2年間の学業成績が特に優秀だった学生、学習へ取り組む姿勢や日常活動が他の模範となった学生が表彰されました。

山形県知事賞	電子情報科	高橋 晋也
学校長賞	制御機械科	長南 謙太
	国際経営科	齋藤 有香
教育振興会長賞	制御機械科	齋藤 匠
	電子情報科	寒河江 理人
	電子情報科	山本 諒
	国際経営科	佐藤 睦



写真：後列（左から）寒河江理人君、山本諒君、佐藤睦君
前列（左から）長南謙太君、高橋晋也君、（横山校長）齋藤有香さん、齋藤匠君

卒業生便り



同窓会会長 渡部 泰彦

こんにちは。2期生 国際経営科出身の渡部です。

卒業して早18年、私が現在勤務している会社に勤めてからも4月で18年目になりました。私は鶴岡市の三和にあり、株式会社ウエノに勤めており、生産管理部に配属しております。最初は右も左も分かりませんでしたが、現在はむしろベテランの部類に入っています。私の所属している生産管理部は生産管理課と資材課の2つに分かれており、業務は多岐に渡ります。通常業務のデスクワーク以外にも、場合によっては顧客を訪問し弊社の製品をPRし、見積書も発行する営業、工場との納期調整の為に海外工場への出張、クレーム対応で不良品の選別等、毎日変化のある充実した日々を過ごしております。

私の18年間の経験上、能力として社会人で一番重要なのは他の部署、顧客とのやり取りにおけるコミュニケーション能力だと思っております。いくら自分一人が優秀な人材だとしても、一人でやるには限界がありますし、毎日休まずに業務をこなす事は不可能です。自分のスキルも磨きつつ、先輩や後輩との関係を密にする事で、一人でやるより何倍もの結果をもたらす事になりますし、それまでに至る過程も一人でやるより大変な分、喜びも大きいと思います。また、一人ではくじけそうな時でも周囲の支えがあれば困難を乗り越えられますし、実際私も何回もそれで助けてもらいました。職場の先輩や後輩、上司にはいくら感謝しても足りません。その代わり、逆の立場になった時に相手の立場に立って考え、主体的に行動できるようにしたいと思っております。在校生の皆様におかれましても、学校の講義も大事ですが、それ以外でのコミュニティとの関わりを持って頂き、輝かしい未来に向けて日々邁進して頂けると信じております。私も一社会人として、責任と誇りを持ってこれまで以上に仕事に打ち込んで行きたいと思っております。山形県立産業技術短期大学校庄内校在校生、卒業生の更なる活躍に期待します。

平成30年度学生募集

募集科・募集定員

制御機械科	20名
電子情報科	20名
情報技術者育成実践コース（実践コース）	
情報技術者育成基礎コース（基礎コース）	
国際経営科	20名

入学試験日程

	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期間
推薦入学試験	10月16日(月)			11月13日(月)
社会人特別入試（第1期）	～	11月3日(金・祝日)	11月9日(木)	～
	10月30日(月)			11月27日(月)
一般入学試験	11月13日(月)			12月11日(月)
（前期）	～	12月2日(土)	12月7日(木)	～
社会人特別入試（第2期）	11月27日(月)			12月25日(月)
一般入学試験	12月18日(月)			1月29日(月)
（中期）	～	1月20日(土)	1月25日(木)	～
社会人特別入試（第3期）	1月15日(月)			2月13日(火)
一般入学試験	2月26日(月)			3月20日(火)
（後期）	～	3月17日(土)	3月20日(火)	～
社会人特別入試（第4期）	3月12日(月)			3月26日(月)

募集区分

		制御機械科	電子情報科		国際経営科
			実践コース	基礎コース	
推薦 入学試験	一般推薦	●		●	●
	IP推薦		●		
	指定校推薦	●	●		●
一般 入学試験	前期	●	●	●	●
	中期	●	●	●	●
	後期	●	●	●	●
社会人特別入学試験		●			●

試験科目（全ての入学試験に面接試験有）

		制御機械科	電子情報科		国際経営科
			実践コース	基礎コース	
推薦 入学試験	一般推薦	数学Ⅰ ※1		数学Ⅰ	小論文
	IP推薦		小論文		
	指定校推薦	面接のみ	小論文		小論文
一般 入学試験	前期	数学Ⅰ・小論文 ※2	数学Ⅰ・小論文	数学Ⅰ・小論文	選択科目・小論文 ※3
	中期	数学Ⅰ・小論文 ※2	数学Ⅰ・小論文	数学Ⅰ・小論文	選択科目・小論文 ※3
	後期	数学Ⅰ・小論文 ※2	数学Ⅰ・小論文	数学Ⅰ・小論文	小論文
社会人特別入学試験		数学Ⅰ			面接のみ

※1 技能検定（3級以上）合格者は、数学Ⅰの試験免除有

※2 技能検定（3級以上）合格者は、小論文の試験免除有

※3 選択科目は①簿記・会計、②国語総合（古文、漢文を除く）・現代文Bのいずれか1科目選択
また、日商簿記（3級以上）等合格者等は、選択科目試験免除有

平成29年度「社会人向け公開講座」実施内容

コース名	コース概要	講師名	実施時期	定員(名)	受講料(円)
------	-------	-----	------	-------	--------

制御系

シーケンス制御 入門	生産機械システムの制御系の設計のためには、シーケンス制御の理解は不可欠です。 本講座では、シーケンスを用いたシーケンス制御に関して実習を通し学びます。	佐藤 義則	7/25(火)・7/26(水) (9:00~16:00)	5	6,000
---------------	--	-------	---------------------------------	---	-------

機械系

3次元CAD入門	3次元CADの基本的な操作方法をSolidWorks2011を使用して学びます。	小笠原 誠	8/5(土)・8/6(日) (9:00~16:00)	5	6,000 送料代 3,456
測定法入門	機械加工を行うためには、測定が重要な要素になります。 本講座では、測定の基本的な方法から幾何公差まで学習します。	津田 勇	11/7・11/14・11/21・ 11/28 毎週火曜日 (18:00~21:00)	5	6,000
3Dプリンタ入門	市販3Dプリンタを実際に動かし、その使い方を体験します。製作物の特性やどんなものを作るか、3Dプリンタの特徴・特性を理解します。無償利用可能な3D CADのインストール・利用法・3Dプリント対象の作成の演習も行います。	新居 徹哉	11/11(土)・11/18(土) (9:00~16:00)	5	6,000 送料代 2,808 (3DCAD 入門書籍)
マシニングセンタ 入門	マシニングセンタでの簡単なプログラム(Gコード)を学びます。	宮下 智	11/28(火)・12/1(金) 12/5(火)・12/8(金) 12/12(火)・12/15(金) (18:30~20:30)	5	6,000 実習材料代 9,000 送料代 3,000程度

生産技術系

IE手法を用いた生 産現場改善の進め 方	作業分析、工程分析などのIE手法を用いた生産現場の改善方法を学びます。	飛田 成浩	11/7・11/14・11/21・ 11/28 毎週火曜日 (18:00~21:00)	10	6,000
----------------------------	-------------------------------------	-------	---	----	-------

コース名	コース概要	講師名	実施時期	定員(名)	受講料(円)
------	-------	-----	------	-------	--------

情報系

基本情報技術者試験 「午後試験対策コース」	午前免除認定者が、基本情報技術者試験の合格を目指して、午後試験対策をします。過去問題を使用した演習と解説を行います。受講者は、午前免除認定者が望ましい。	岡崎 徹 開沼 和広 芝田 浩	8/22・8/24・8/29・ 8/31、9/5・9/7 毎週火・木曜日 (18:30~20:30)	10	6,000
Javaによる アプリケーション 開発	Java を使ってアプリ開発の方向について学んだ後、データ処理、GUI、SNS などのアプリケーション開発手法を習得します。	阿部 功	9/2(土)・9/9(土) (9:00~16:00)	10	6,000 納入代 4,000

電気・電子系

組込み技術のための 電子回路基礎	ハンダ付に始まり、電気回路理論、素子、計測器の使い方など、組込み技術に必要なデジタル回路の基礎を学びます。	吉田 明弘	8/28(月)・9/4(月) (9:00~16:00)	5	6,000 納入代 1,620
---------------------	---	-------	--------------------------------	---	-----------------------

ビジネス系

管理会計の基礎	財務会計は外部の利害関係者が情報の利用者であるのに対し、管理会計は内部の経営管理者が情報の利用者です。そのため管理会計は、マネジメントのための会計とも言われています。本講座では管理会計の特徴や処理方法をわかりやすい例示を用いながら解説します。	鷹嘴 直也	9/2(土)・9/9(土) (8:50~16:10)	5	6,000 納入代 1,620 (予備)
工業簿記入門	日商簿記検定 2 級受検のための工業簿記の出題傾向と対策について、重要論点の演習を行いながら、基礎からやさしく解説していきます。 ※電卓をご持参ください。	佐藤 圭治	9/6・9/13・9/20・9/27 10/4・10/11 毎週水曜日 (18:00~20:00)	5	6,000
日商簿記検定 2 級 (商業簿記)の新論点を学ぶ	日商簿記検定 2 級は平成 28 年度より 3 年間かけ、出題範囲が大幅に変更されます。出題範囲変更 2 年目となる平成 29 年度は「連結会計」や「リース会計」といった従来 1 級で出題されてきた論点が 2 級でも出題されるようになります。当講座では新論点を中心に学習を行い、平成 29 年 11 月・2 月検定での日商簿記 2 級合格を目指します。	原田 文規	9/23(土)・9/30(土) (8:50~16:10)	5	6,000 納入代 2,160 (予備)
マーケティング戦略 の基礎	ニーズとウォツの識別、改良型と市場創造型のマーケティング、マーケティング戦略の7Pである環境分析、機会発見、STP、コンポジション、マーケティングミックスの基礎について学習するとともに、顧客維持型のマーケティングを概観します。	佐々木 健	10/26(木)・11/6(月) 11/9(木)・11/13(月) 11/16(木)・11/20(月) (18:00~20:00)	5	6,000
ホームページ作成 技法入門	Webページの作成基本であるHTMLを理解するとともに、JavaScript社ホームページビルダーV21を利用したページの作成技法を習得します。	吉田 勝紀	11/6(月)・11/8(水) 11/10(金)・11/13(月) 11/15(水)・11/17(金) (18:00~20:00)	5	6,000
ファイナンス・プランニング 技能検定 2 級コース	3 級コースの論点にさらに詳細な論点を上乗せし、記述問題にも対応できるように解説していきます。実技編は個人資産相談業務を扱います。 ※電卓をご持参ください。	佐藤 圭治	11/11(土)・11/25(土) (8:50~16:10)	5	6,000 納入代 3,990 (予備)

詳しくは本校のホームページをご覧ください。

(注1) 日時等は都合により変更する場合があります。

(注2) 講座内容の録画・録音をご遠慮くださるようお願いいたします。

(注3) 参加希望者が各コース2名に満たない場合は、当該講座開催を中止させていただく場合があります。

事務局

教務学生主幹（兼）教務学生課長 **渥美 祐司**



今春から、初めて庄内地域で勤務しております。晴れた日の通勤では残雪の残る美しい鳥海山を見ていつも感動しております。若者の地元定着率の向上が喫緊の課題となっている中で、本校は高い地元への就職率を維持しております。庄内を中心とする多くの高校から進学先として選択されるよう、また、県内の多くの企業から求人が出されるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

総務主査 **齋藤 隆**



4月より総務課でお世話になっております。仕事は庶務担当です。3月までは庄内総合支庁農村整備課で土地改良財産の仕事をしていました。充実した学校生活が送れるよう環境づくりを頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

教務厚生推進員 **菅原 裕美**



1月より教務学生課に勤務しております。学生の皆さんと接する機会も多く、毎日が新鮮な気持ちと勉強の日々で業務に取り組んでおります。より快適な学生生活を送れますようお手伝いできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教員

教育主幹（兼）教授（電子情報科） **渡辺 雄二**



山形校から異動して参りました。平成2年に山形高等技術専門学校（山形校の前身）で採用になり、これまで一度も転勤がなかったので、最初は少し戸惑いました。こちらの学生と接してみても感想は、真面目に取り組む学生が多いということです。専門は、組込み技術とニューラルネットワーク（人工知能の一分野）です。こちらでもこの分野を中心に、学生指導と地域貢献をして参りたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

主任講師（電子情報科） **芝田 浩**



電子情報科に赴任し、基本情報技術や制御システム実習などを担当しています。私は酒田市の出身で、約20年ぶりに山形県へ戻ってきました。これまでの民間企業での業務と、高等専門学校での教員の経験から、よりよい未来に向けて自ら考えて行動できる人材育成に努めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

編集発行

山形県立産業技術短期大学校庄内校教育振興会
〒998-0102
山形県酒田市京田三丁目57番4号
TEL0234-31-2300・FAX0234-31-2770

編集後記

平成9年4月に開校した山形県立産業技術短期大学校庄内校は20周年を迎えました。庄内校、センター、同窓会で実行委員会を組織して創立20周年記念事業の準備を進めています。会員皆様の一層の御支援をお願いします。